National

仕掛け結び器
品番 **BH-711B**

取扱説明書
〈単4形乾電池 2コ用〉

■このたびは、ナショナル仕掛け結び器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

釣り専用

■針の目安（がまかつ針を標準としています）

●伊勢尼	1〜15号	●カ レ イ	8〜16号
●チ ヌ	1〜 9号	●丸セイゴ	5〜14号
●海 津	6〜16号	●ヘラスレ	2〜10号
● 袖	2〜12号	● 鯉	8〜18号
● 狐	0.8〜10号	●山 女 魚	4〜10号

■適合糸

ナイロン製糸・フロロカーボン糸専用0.1〜6号
（※細い糸のときはカールする場合があります。）

もくじ

安全上のご注意 …… 2
ご使用前に／電池の入れかた …… 3
各部のなまえ／切換操作 …… 4
針の結びかた …… 5
サルカンの結びかた …… 7
枝ハリスの結びかた …… 8
故障かな!?／仕様 …… 裏表紙

上手に使って上手に節約

Printed in China BMF6CA017AYA A1299S1021

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

⚠ 電池の液が目に入ったときは、失明や目の障害の恐れがあるので、こすらずに水道水などの多量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受ける

⚠ 注意

■電池の使用表示に従う
■定期的に点検する
（作動・液もれ）

❗ 守らないと電池の液もれ・発熱・破裂の原因となります。

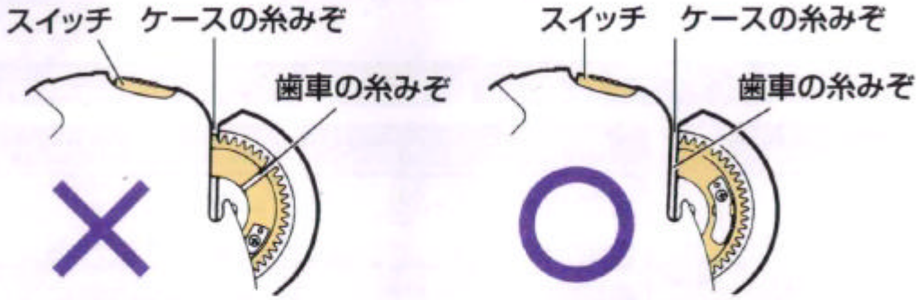
■針の使用表示に従う
■針セット時は、必ず針を押し込んだままセットボタンをはなす

❗ 守らないと針が飛び出し目を痛めたりケガをする原因となります。

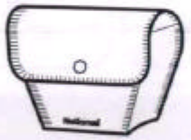
ご使用前に／電池の入れかた

ご使用前に

■歯車の糸みぞとケースの糸みぞがずれているとスイッチが入りません。
切換ボタンが 針結び 側にあるときにずれたら、切換ボタンを 糸結び 側（ 糸結び 側にある場合は、切換ボタンを 針結び 側）にし、「カチッ」と音がするまで、指で歯車を回してください。



■付属品

ソフトケース 

簡易操作カード

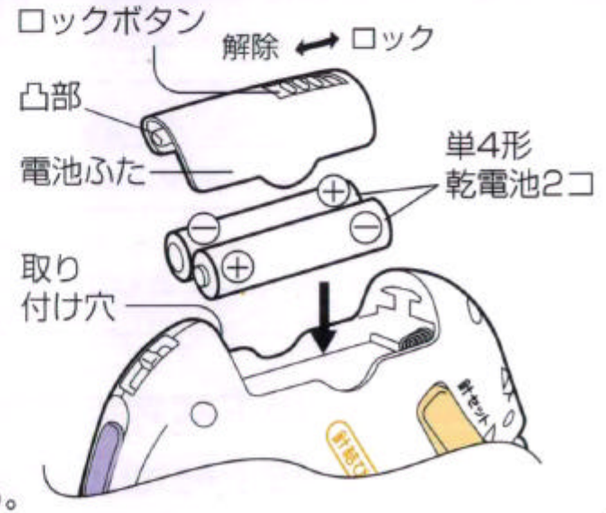
電池の入れかた

① 電池ふたのロックボタンをスライドさせロックを解除する。

② 電池ふたを開け、電池を入れる。
※新旧・異種の電池を混用しない。
※⊕⊖を逆に入れない。

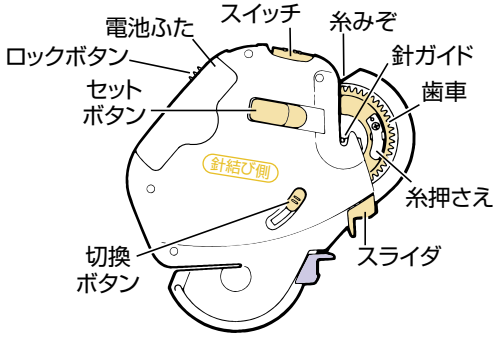
③ 本体の取り付け穴に電池ふたの凸部を入れ閉める。

④ 電池ふたのロックボタンをロック方向にスライドさせる。

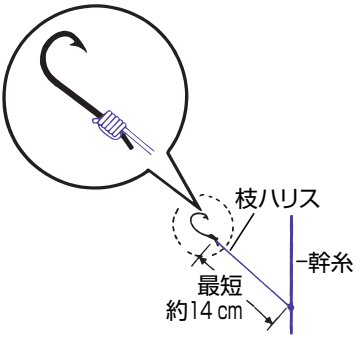


各部のなまえ／切換操作

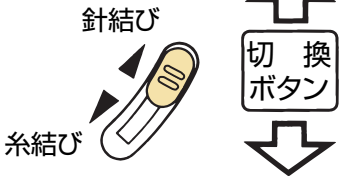
針結び側



針結び

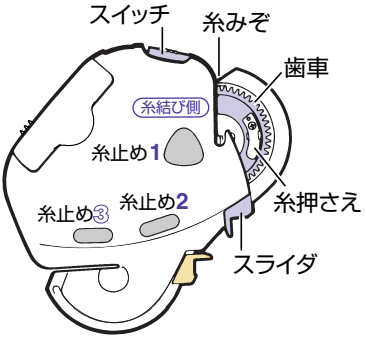


※右図は針結び側の例です

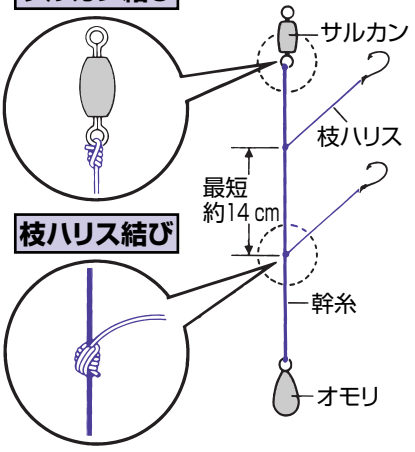


ご使用前に
スライダが
「パチン」と鳴る
まで下げる。

糸結び側



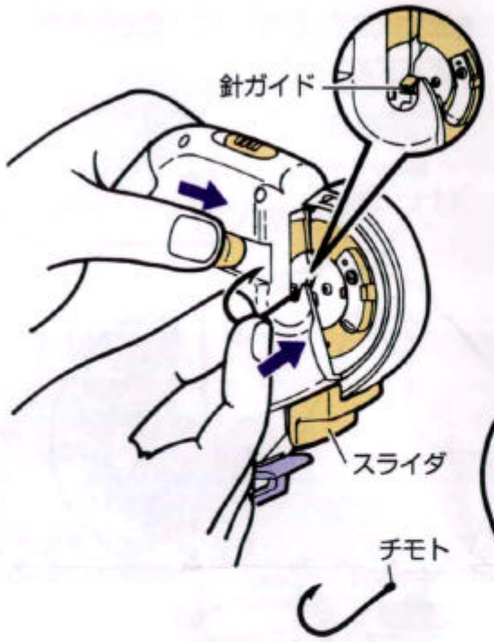
サルカン結び



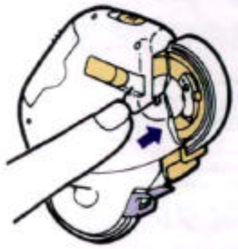
針の結びかた

●針結び側を使います。●切換ボタンを針結び側にします。

1 針をセットする

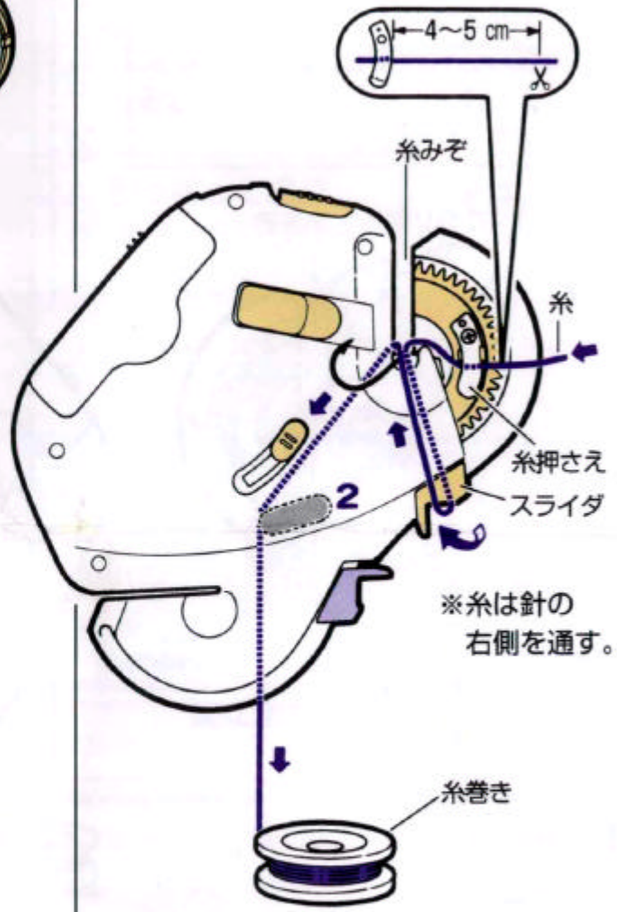


①セットボタンを押しながら、
②チモトを針ガイドに当て
奥まで押し込む。
③針を押し込んだまま、
セットボタンをはなし針を
固定する。



※小さな針は
セット後に、針を
指で押さえて、
確実に針ガイドを
押し込む。

2 糸をセットする



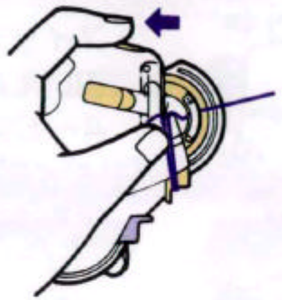
※糸は針の
右側を通す。

①糸を裏側から糸みぞを通り糸の
先4～5 cmを糸押さえにはさむ。

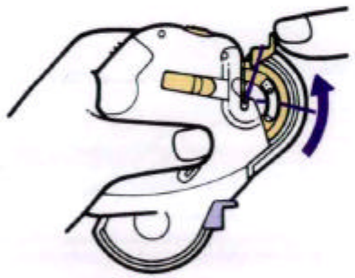
②糸巻き側の糸を裏側からスライダ
に掛けて、1周させる。
※糸は針の右側を通す。

③裏側の糸を糸止め**2**にはさむ。

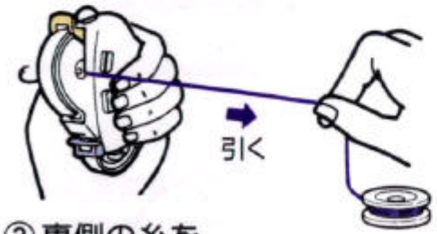
3 針を結ぶ



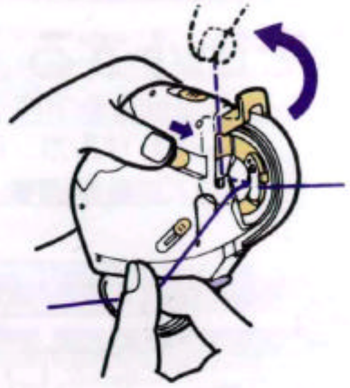
①スイッチを引いたまま4～5
回転させてから指をはなす。



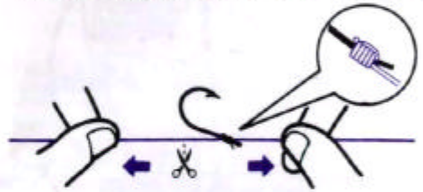
②スライダを上げる。



③裏側の糸を
糸止め**2**からはずして、
矢印の方向に引っ張る。

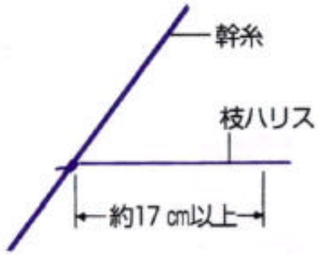


④裏側の糸を表にまわし、セット
ボタンを押しながら、はずす。



⑤糸をしっかり引っ張る。
※細い糸は強く引っ張ると切れること
があります。

⑥糸を必要な長さに切る。
（先端部および糸巻き部）



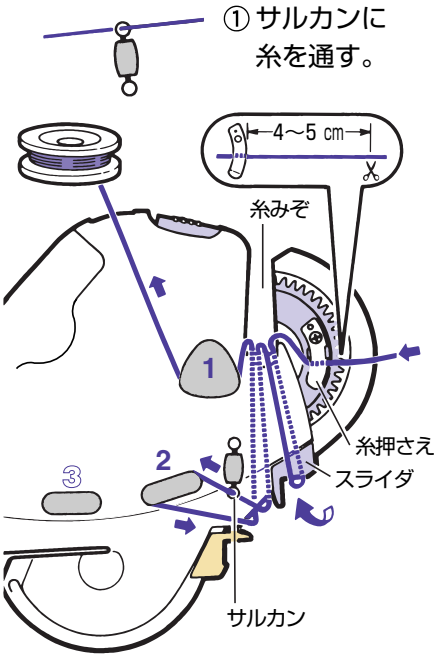
枝ハリスに針を結ぶ時

※枝ハリスの長さが約17 cmの時、
仕上りが最短の約14 cmになります。

サルカンの結びかた

● 糸結び側 を使います。●切換ボタンを 糸結び 側にします。

1 糸をセットする



① サルカンに糸を通す。

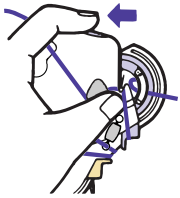
② 糸の先4～5 cmを糸押さえにはさむ。

③ 糸巻き側の糸を裏側からスライダに掛けて､1周させる。

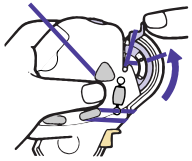
④ ２周目は、スライダに掛けないで、糸止め**2**にはさむ。
※サルカンは図の位置にする。

⑤ 裏側に糸を回し、糸みぞに通し、糸止め**1**にはさむ。

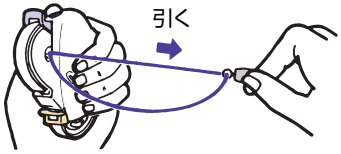
2 糸を結ぶ



① スイッチを引いたまま４～５回転させてから指をはなす。

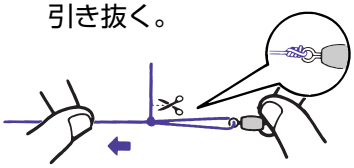


② スライダを上げる。



③ サルカンを裏側に回して引っ張り、糸をゆるめた後、糸止め**2**からはずして、サルカン側の糸を引っ張る。

④ 裏側の糸を表側に回して、糸止め**1**からはずして引き抜く。

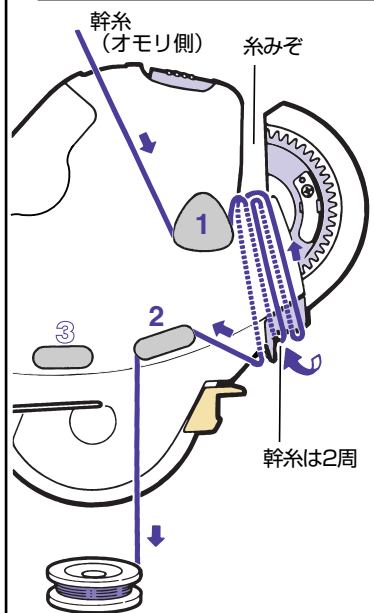


⑤ 糸をしっかり引っ張った後不要な糸を切る。

枝ハリスの結びかた ●糸結び側を使います。●切換ボタンを糸結び側にします。

1 幹糸をセットする

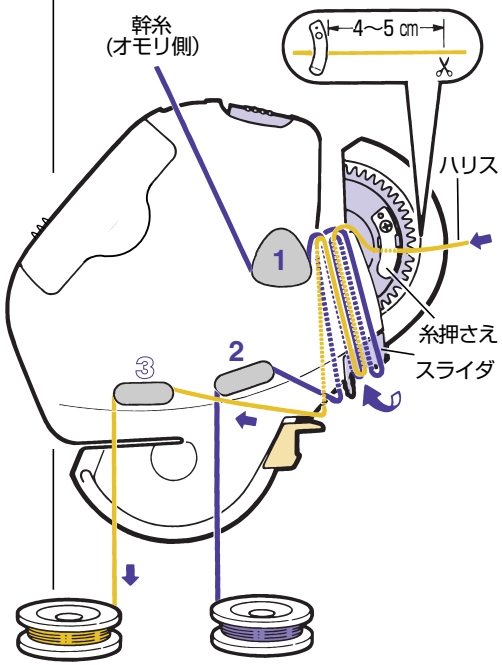
- 下側（オモリ側）のハリスから結んでください。
- 枝ハリスの結び目位置は、糸止め1から約14 cmです。試し結びしてから決めてください。



① 幹糸を糸止め1に止め、糸みぞに通す。
② スライダに掛けながら、2周させる。
③ 3周目は、スライダに掛けないで、糸止め2にはさむ。

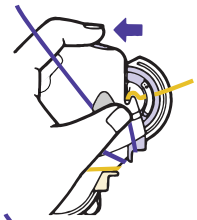
2 ハリスをセットする

- 安全のため、針無しハリスのご使用をおすすめします。

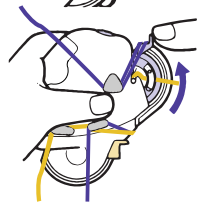


① ハリスを糸押さえにはさみ、約4～5 cm出す。
② 裏側からスライダに掛けて、1周させる。
③ 2周目は、スライダに掛けないで、糸止め3にはさむ。

3 2本の糸を結び付ける

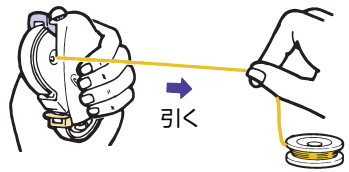


① スイッチを引いたまま3～5回転させてから指をはなす。

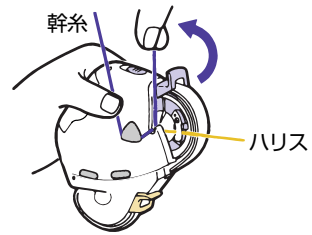


② スライダを上げる。

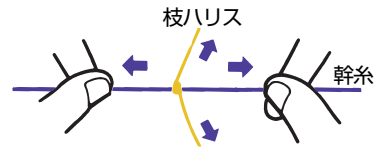
③ ハリスを糸止め3からはずし、裏側から引っ張る。



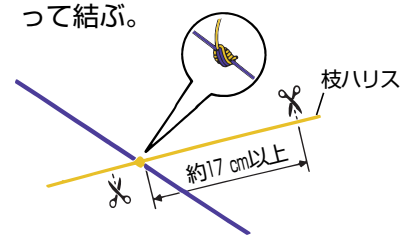
④ 幹糸を糸止め2からはずし、糸みぞを通して表に回し、斜め上に引っ張る。
※2つの輪が仮結びされます。



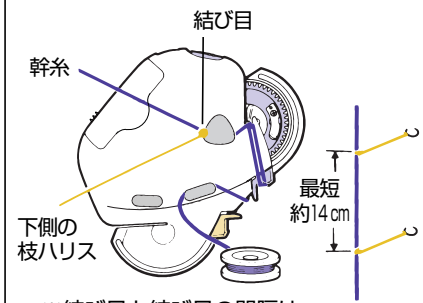
⑤ 1から幹糸をはずす。



⑥ 両側から幹糸をしっかり引っ張って結ぶ。
⑦ 両側からハリスを引っ張って結ぶ。



⑧ ハリスの不要な部分を切る。
※大物仕掛けのときは、結び目に市販の瞬間接着剤を1滴つけてください。



※結び目と結び目の間隔は、最短で約14 cmです。

お願い

●釣り以外の目的に使用しないでください。
●本体を雨や水しぶき、海水等でぬらさないでください。
●落としたり、強い衝撃を与えないでください。
●長時間直射日光に当てたり、熱気の近くに置かないでください。
●汚れは水または薄めた台所用洗剤（中性）を布に含ませてふき取ってください。
（ベンジン、アルコール、シンナー等の溶剤は使用しないでください）

故障かな!?

こんなとき	調べるところ	直しかた
スイッチを入れても作動しない	●電池の方向が逆。 ●電池が消耗している。 ●切換ボタンが逆。	→⊕⊖を正しく入れる。 →電池を取り替える。 →正しい位置に入れる。 （4P参照）
回転途中で停止する	●糸が絡まっている。 ●歯車に異物が混入。	→糸を取り除く。 →異物を取り除く。

仕　様

使用電池	単4形乾電池　2コ〈別売〉
電池寿命（20℃時）	約 500回（パナソニックアルカリ乾電池使用時） 針結び･糸結び･サルカン結びそれぞれ1回としての累計回数
外形寸法	約 幅90 mm×奥行30 mm×高さ120 mm
質　　量	約150 g（パナソニックアルカリ乾電池を含む）

●アフターサービス等についておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記の「ご相談窓口」にお問い合わせください。

松下電器産業株式会社
松下電池工業株式会社
〒570-8511　大阪府守口市松下町1番1号
電 話 (06) 6991-1141
FAX (06) 6991-1745